

私の仕事観

「より多くの求職者の手に渡り、その心を動かし、求人企業が求める人材を獲得できるよう、質の高いサービスを追求し続けることがすべての基本」

1992年に山梨県で求人メディア会社を立ち上げ、創業期には「売上げを伸ばし会社を大きくしたい」とばかり考えていた私。そんな私に全国求人情報協会で出会ったある経営者の方が仰ったのが冒頭の言葉です。この言葉に感銘を受け触発されて当時山梨では珍しかったフリーペーパーを創刊。リマンショックなど逆風の時期もサービスの質を落とさなかったことが現在につながっています。

質にこだわり社会と地域のために。

挑戦を仲間とともに楽しみたい

最近思っていることあり

現在、人材ビジネスの他の業態と同様、求人メディア事業も岐路に立っています。日本における雇用、働き方の枠組みそのものが変革を迫られている今、求人企業のニーズと求職者のニーズを機械的に結び付けるだけでは、その役割を果たせません。企業様に多様な属性、あるいは多様な働き方を志向する人々をどう活用していくかを提案し、その提案の魅力を伝えていくという未知のテーマに挑まなければならぬのです。特に求人メディア事業に関わる若い人には、このクリエイティブなチャレンジを楽しんでいただきたいです。

Face of

●会社概要

1992年、有限会社エール・コスモス設立。「就職情報誌エール」創刊。97年、派遣会社、株式会社エール・ヒューマンソリューション・パートナーズ設立。98年、株式会社エールに組織変更。04年、「クーポンマガジン パビック」創刊。同年、職業紹介業許可取得。05年、第1回コースU-13サッカーフェスティバル「エールカップ」開催。08年、株式会社MONSTER設立。

未来に向かって

当社は、山梨県に軸足を置いて事業を展開しています。創業当時は地域での事業は「足掛かり」に過ぎないと考えていました。しかし、地元の方々の多くは企業様、多くの方々と出会い、ご支援いただく中で「地域の未来のために役立ちたい」という思いが、日々、年々、強くなっています。現在、地域の活性化を目指しクーポン事業なども展開していますが、さらに地元との交流を深め山梨県の潜在的な魅力を発掘し発信できればと考えています。また、地域貢献のためにもグローバルな視点は必須だとも感じています。例えばアジアを視野にした事業も模索してまいります。



株式会社エール
代表取締役社長

丹澤直紀

たんざわ なおき

1972年、山梨県生まれ。1992年、二十歳の時に父と共に有限会社エール・コスモスを設立。求人広告の適正化と求人メディアの信頼性向上の大切さを知り、公益社団法人全国求人情報協会に加盟。山梨県内の求人情報の適正化を推進。また、地元の雇用創出拡大を目的に派遣・紹介業にも進出。2011年、公益社団法人 全国求人情報協会、理事長に就任。